

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『自分で考え、実行できる子どもの育成』

〔笑顔・信頼〕〔学び合い・高め合い〕〔習慣・継続〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

「これからの子どもたちの成長を楽しみにしています」

江差町立南が丘小学校長 吉川 聖

17日間の夏休みが終わりました。夏休み前の連休等の関係で、例年より1週間ほど短い夏休みとなりましたが、夏休み明け初日、例年と変わらず、休み中に取り組んだ工作や自由研究を両手いっぱいにもって登校してくる子どもたちの姿からは、休み中の頑張りが感じられ、私たちも自然と笑みがこぼれる瞬間でもありました。

さて子どもたちの登校時の私の出迎えは、ほぼ毎日、本校を卒業した中学生との会話から始まります。夏休み明けのある日、「今日は早く学校に行く」と言う中学生に理由を聞いてみると「今日は、漢字テストがあり、合格しないと追試がある。だから早く学校行って勉強する」のだと。小学校を卒業し、およそ5カ月。この間、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休業等もあり、実際学校に登校できたのは、5カ月間よりも更に少なくなります。そのような中で中学生としての自覚をしっかりと身に付け、小学生の時とは違う自分を作り上げているのです。私はその卒業生の姿に、小学校を卒業してから数カ月間での大きな成長を感じています。

今回の17日間という短い夏休み。この間、子どもたちは、普段できない貴重で楽しい経験と同時に家の方々の力を借りながら、または自分自身の力で一生懸命に、夏休みの工作や自由研究等にも取り組みました。廊下には、「和紙ってどう作るの?」「ファミリーマートとセブンイレブンとセイコーマートのおにぎりのちがいは?」等の自由研究やペットボトルや木材、紙等を使っての工作など、17日間で取り組んだとは思えないほどの素晴らしい、頑張りが感じられる作品が紹介されています。そのような夏休みの課題や思い出とともに、久しぶりに登校した子どもたちの姿からは、短い夏休みながらも、確かな成長を感じました。

このように子どもたちは、環境の変化や日常の様々な活動、遊びの中から、多くのことを感じ取り、学び、成長していきます。

8月18日より学校生活がスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、1学期に行う予定だった行事が10月、11月に移動するなど、これから冬休みまでの間、子どもたちは学習と同時に行事等の取組も多くなります。そのような中で、南が丘小学校では、「自分で考え、実行できる子どもの育成」を重点目標に、子どもたち自身で判断し活動できる場を保障しながら教育活動を行ってまいります。そして今年度が終了する3月には、子どもたちの成長が保護者や地域の皆様にも実感していただけるような取組をしてまいります。

10月11日(日)には、規模を縮小しての南が丘小学校運動会、11月11日(水)~12日(木)には、6年生の修学旅行も予定しております。保護者・地域の皆様には、これからも南が丘小学校の教育活動に対しますご理解・ご協力を賜りますと同時に、子どもたちが更なる確かな成長ができるよう、温かく見守っていただければと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。

17日間の夏休みはいかがでしたか?

今年度の夏休みは、新型コロナウイルス感染症の影響で短くなるだけでなく、お祭りも中止で静かな夏休みとなってしまいました。そんな中でもきっと子どもたちは暑さに負けず元気に過ごしたんだろうと思います。



夏休み明けの学級からは、夏休みのことを話す子どもたちの姿が見られました。

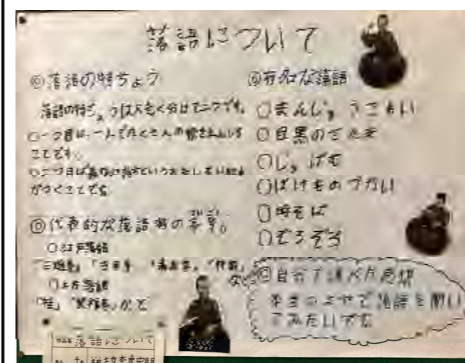
さて、初日の全校集会で校長先生から「これから冬休みまでの間に運動会があります。ほかにも行事があります。忙しくなるけど頑張ってください。」との話のあとに、新しい生活様式についての話もありました。「マスクをずっとするのはではなく、外していい場面では自分から外してもいいです。でもそのときはおしゃべりをしない。」や「消毒もするけど基本は手洗い。どの場面で手を洗うのか。」など「自分で考えてコロナウイルスから自分を守ってください。」という内容でした。このような状況化であるからこそ『自分で考え、行動できる子ども』になってほしいですし、指導していきたくと考えております。

子どもたちの作品が飾られています

今校内では夏休み作品展が開催されています。工作や自由研究など、じっくり時間をかけて完成させた作品がそろっています。学校にお越しの際はぜひご覧になってください。ここでは一部を紹介します。



1~3年生が取り組んだのは工作です。自由な発想で作られたものや、親子でコミュニケーションをとりながら作られた作品が並んでいます。飾って楽しむもの、遊んで楽しむもの様々な作品があります。



4~6年生が取り組んだのは自由研究。科学・社会・芸術などジャンルは問わず、自分で興味を持ったテーマを選び、まとめ上げます。「なるほど!」と感心するものばかりです。

8月からの学校生活

～新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わる対応～

感染者が減らず、収束が見えない状況が続いています。新しい生活様式が浸透していく中ではありますが、学校でも新型コロナウイルスを意識した活動が続いています。夏休み明けの8月からの感染予防のための学校生活を紹介します。

【感染防止の基本】

- ①「密集・密閉・密接」と「大声」の回避（飛沫感染を防ぐ）
- ②マスクの着用と手洗い（消毒だけでなく、基本は手洗いになります）
- ③人との間隔はできるだけ2m（最低1m）
- ④こまめな換気
- ⑤会話において可能な限り真正面は避ける



【日常の学校生活】

- 登下校時：気温や湿度が高い場合は、間隔をあけ、会話を控えれば、マスクを外してもいい
- 登校したら：玄関で朝の検温記入と消毒とこまめな手洗い
- 熱中症対策：こまめな給水（授業時間であっても）、マスクを外す場面もある（その際はしゃべらない）
- 学習時間：感染防止の基本を徹底する中で、今できることを考え活動していく
例えば、グループ学習は間隔（最低1m）をあけ、声量や音量を考えて行う
合唱はマスク着用で、大声を出さずに5分程度であれば可能 など
- 休み時間：体育館等校舎内では、基本としてマスクを着用する

【消毒】

- 児童がよく触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ）や共有物は1日1回校内を分担して消毒をしています。

教職員による感染予防対策ですが、こればかりではなく、自分（たち）を守るために、感染防止を考えた行動がとれるような指導をしていきます。各ご家庭でも参考にしてみてください。

図書室を整備しています！

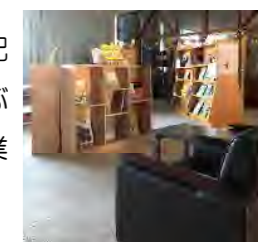
夏休み前の7月全教職員で図書室の整備を行いました。学校では毎年本を購入しますが、中には古くなってしまった本もあるので整理しました。入れ替えるときに、学習で使いやすいように、各教科ごとに棚を作りまとめました。



また、町の図書館とタイアップして算数コーナーを作りました。子どもたちが学習の理解を深めるため学習中に利用したり、家庭学習用に気軽に使ったりできるように町の図書館の川村さんと一緒に選び、こちらは夏休み中に川村さんが整備してくれました。このコーナーは随時入れ替えを行う予定です。



そして、子どもたちが読書に親しめるようにとソファを配置してリラックスして読めるようになりました。担当者が選ぶ今月のおすすめ本や各学年のおすすめ本コーナーもあり、授業のつかれた体を癒しながら、読書をしています。



全国学力・学習状況調査

今年度は全国学力・学習状況調査も新型コロナウイルス感染症のため、全国的な調査は中止になりましたが、南が丘小学校としての傾向はどうかを探るため、7月末に行いました。この結果をもとにした丁寧な分析を学校で行っています。

今年度の南が丘小学校では、国語科・算数科において、学校力加配、指導方法工夫改善加配、退職人材、支援員等を活用して、効果的に習熟度別学習や少人数指導を取り入れています。



新しい先生の紹介です

夏休み明けから学習指導員・スクールサポートスタッフとして新しい先生が着任しましたので紹介します。

昨年度2月から3月まで本校で勤務していた、塩崎 晴美先生です。夏休み明けの全校集会で校長先生から全校児童に紹介されました。

1年生教室に入ることが多いのですが、月曜日から木曜日までは一緒に勉強をしたり、金曜日は校舎内の消毒をしたりしてくれます。

どうぞよろしくお願いいたします。

9月行事予定

- 1日（火）：北海道シェイクアウト
ALT来校
- 3日（木）：フレンズ班レク（1～3班）
- 4日（金）：夏休み作品展終了
フレンズ班レク（4～6班）
- 7日（月）：クラブ
- 9日（水）：児童総会（前期反省）
- 10日（木）：納入日
- 11日（金）：心電図（1・4年生）
- 15日（火）：避難訓練（地震）
- 16日（水）：統一行動日（挨拶運動）



- 16日（水）：全学年5時間授業
- 17日（木）：児童会選挙
- 18日（金）：漢字コンクール①
- 21日（月）：敬老の日
- 22日（火）：秋分の日
- 25日（金）：漢字コンクール②
- 28日（月）：納入日、ALT来校
クラブ
- 30日（水）：前期最終日 終業式
全学年5時間授業

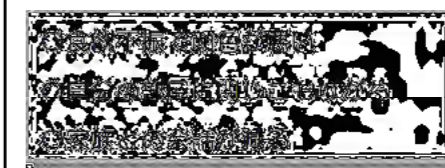
扇風機が入っています

夏休み直前ですが、各教室（特別教室も含む）に、2台ずつ新しい扇風機が入りました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための換気用と、熱中症対策の2つの目的で江差町の方で整備してくれました。これまでに使用していた1台と合わせ、各教室では3台の扇風機が子どもたちや先生方の健康を守ってくれています。まだまだ暑い日が続くそうなので、扇風機が大活躍してくれそうです



夏休み明けのこの時期は

夏休み明けのこの時期、生活リズムの乱れや学校生活の不安から、学校に行きたがらない児童が増える傾向があるとわれています。



左のような変化がみられる場合はご家庭においても、「話をする」「相談にの

る」等、子どもたちの変化を感じ取ってほしいです。

また何かございましたら、気軽に担任や養護教諭等、学校に相談願います。学校以外にも身近に相談できる場（檜山教育局、町教育委員会）がございます。

